

第19回未来医療セミナー

演題：中胚葉幹細胞による心筋組織再生

演者：国立成育医療センター研究所
生殖医療研究部・部長
梅澤 明弘 先生

《要旨》

中胚葉に由来する幹細胞の供給源として、骨髓、胎盤、真皮、脂肪織、卵巣、死亡胎児、骨格筋、臍帯血、子宮内膜、月経血があげられる。これらの幹細胞は、元の組織の性質を保持することが多く、マイクロアレイ解析から各組織に由来する間葉系細胞に多様性があることが明らかとなった。これらの細胞を心臓への移植細胞として現実的な供給源とするには、心機能を回復させるほどの十分な細胞量の確保が必要であり、その克服のために心筋誘導率を有する手法を開発すること、また誘導率を各組織に由来する間葉系細胞毎に明確にすることが求められる。子宮内膜、月経血、臍帯血、脂肪織、胎盤由来の間葉系細胞に対し、同様に心筋分化誘導を行ったところ、細胞間で明確な心筋分化率に差がでた。子宮内膜および月経血由来の間葉系細胞は、初期値として心筋前駆細胞の可能性がある。

日 時：2006年3月22日(水) 18:00より

場 所：大阪大学医学部附属病院 外来棟4階第1カンファレンス室

連絡先：未来医療交流会(大阪大学医学部附属病院 未来医療センター内)

Tel：06-6879-6557/6552, Fax：06-6879-6538

E-mail: koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

協 賛：21世紀COE「細胞・組織の統合制御にむけた総合拠点形成」

-Center for Integrated Cell and Tissue Regulation-